

(仮称) 大江川下流部公有水面埋立てに係る環境影響評価方法書

説明資料

名古屋市
名古屋港管理組合

1

説明内容

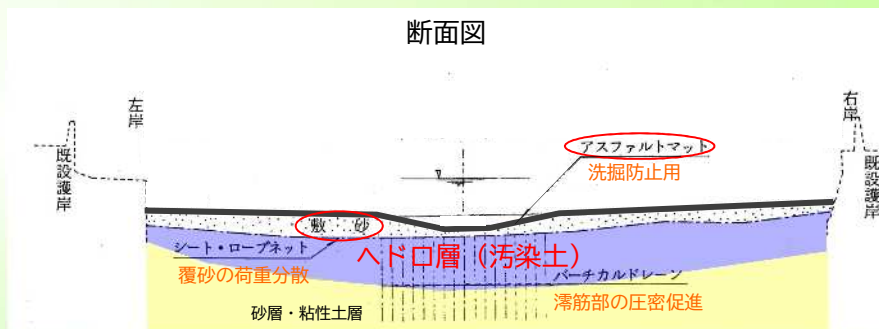
1. 大江川における懸念
2. 事業の概要について
3. 環境影響評価について
4. 環境影響評価方法書について
5. 現地調査の主な内容について
6. 方法書の閲覧等について

2

1. 大江川における懸念

・大江川の河床について

大江川の河床には、過去の公害防止事業により、汚染土が封じ込められています。

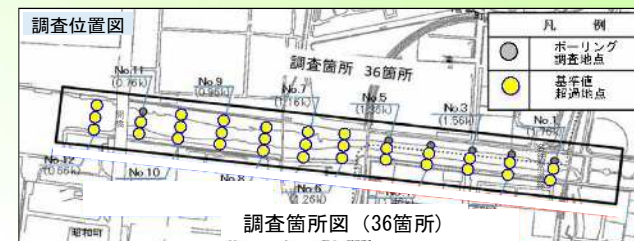


汚染土は、敷砂(50cm)とアスファルトマット(5cm)により被覆されています。

3

・汚染物質の状況

平成29年度に汚染土に含まれる有害物質の濃度を調査しました。



- 基準値濃度未満 (一部海水由来により超過)
- 基準値濃度を超過
- 基準値濃度未満

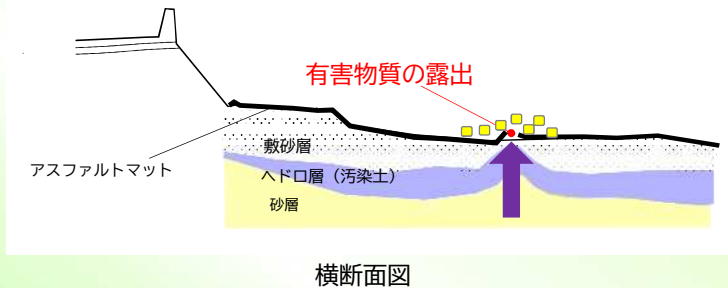
汚染土が引き続きヘドロ層に封じ込められていることが確認できました。

4

・液状化について

今後30年以内発生確率が70~80% (※) とされている南海トラフ巨大地震等の発生時に、封じ込められている汚染土の露出や拡散が懸念されています。 (※) 政府の地震調査委員会による発表

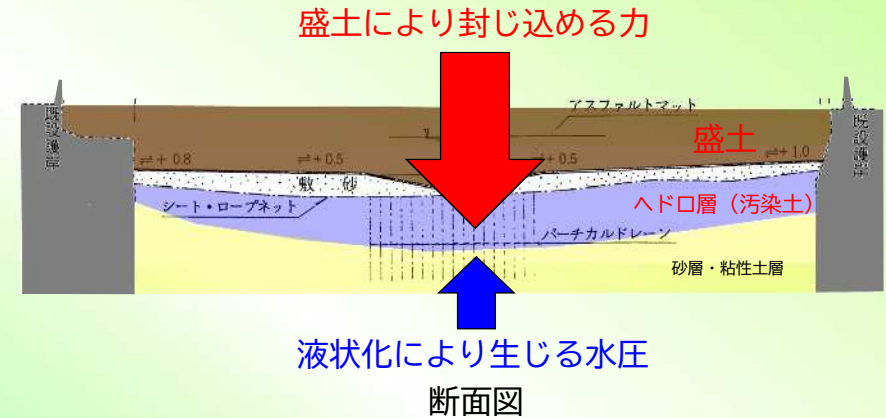
～想定されるリスク (イメージ)～



5

・埋立てによる封じ込めイメージ

事業予定地を埋立てることにより、地震時に汚染土が地表面へ露出しないように、上から封じ込めます。



6

2. 事業の概要について

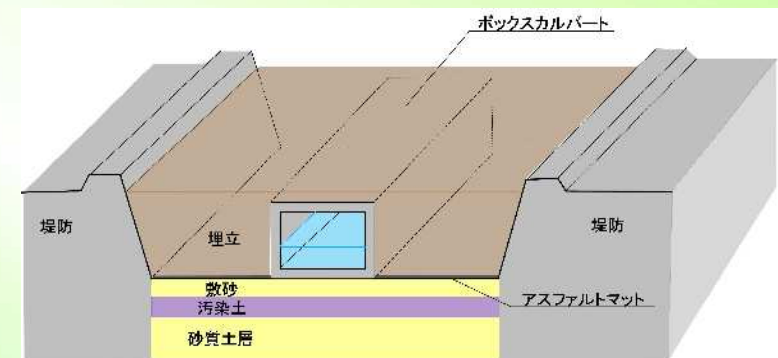
- ・事業者 : 名古屋市・名古屋港管理組合
- ・事業予定地の位置 : 大江川下流部 (下図参照)
- ・埋立区域の面積 : 10.3ha
- ・埋立工事予定期間 : 約10年
- ・埋立後の計画 : 緑地 (広場、スポーツ施設等)



7

・工事内容

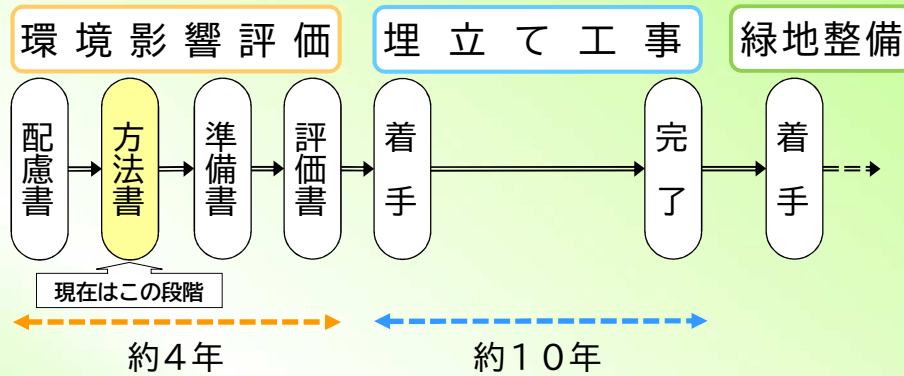
- ✓ 盛土により水面を埋立てます。
- ✓ 川の水を流す必要があるためボックスカルバートを設置します。
- ✓ 橋周辺は、橋梁への影響を避けるため、埋立てずに地盤改良を行います。



埋立て後の縦横断面図 (イメージ)

8

・事業スケジュール



9

・工事関係車両の想定走行ルート



工事関係車両の走行ルートは、周囲に住宅が少なく、歩車分離されている幹線道路の利用を想定しています。

10

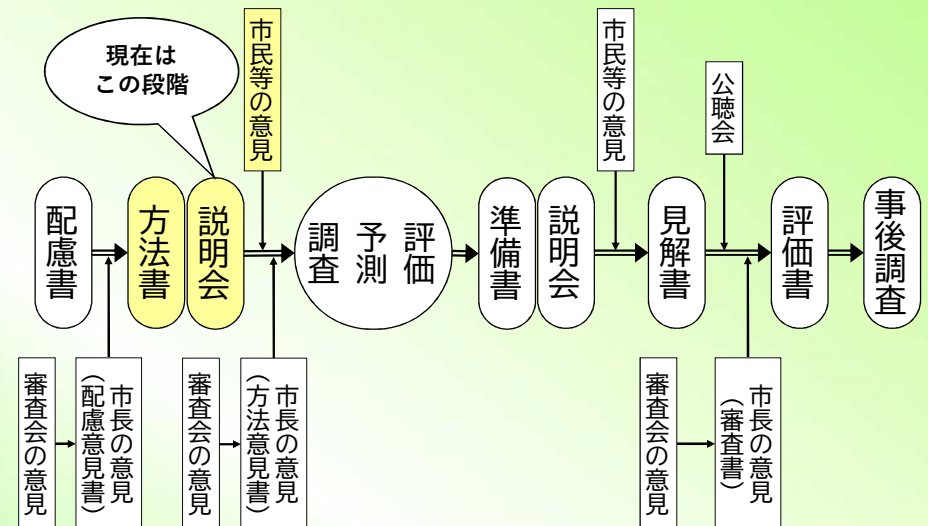
3. 環境影響評価について

・環境影響評価（環境アセスメント）とは

- ✓ 埋立て、道路の建設など大きな事業を行う場合に、周辺の環境にどのような影響を与えるかを事業者が事前に調査、予測及び評価します。
- ✓ その結果を公表し、市民、行政からの意見を事業計画に反映させることによって、より環境に配慮した事業にしていくことを目的とした仕組みです。

11

・環境影響評価の流れ



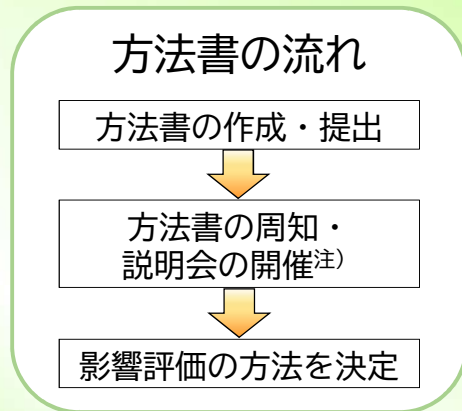
注) 今回は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、説明会に代えて本説明資料の回覧とさせていただきます。

12

4. 環境影響評価方法書について

・方法書とは

適切な環境影響評価が実施されるよう、今後実施する調査、予測及び評価の方法をとりまとめたものです。



13

・本事業で評価することとした項目 (1/2)

影響要因の区分 環境要素の区分		工 事 中			存在・供用時
		水面の埋立て	建設機械の稼働	工事関係車両の走行	埋立地の存在
大気質	二酸化窒素	-	●	●	-
	浮遊粒子状物質	-	●	●	-
	粉じん	●	-	-	-
悪 臭	特定悪臭物質及び臭気指数	●	-	-	-
騒 音	建設作業騒音	-	●	-	-
	道路交通騒音	-	-	●	-
振 動	建設作業振動	-	●	-	-
	道路交通振動	-	-	●	-
水質・底質	人の健康の保護に関する項目及びダイオキシン類	●	-	-	-
	浮遊物質濃度	●	-	-	-
	化学的酸素要求量	-	-	-	●

14

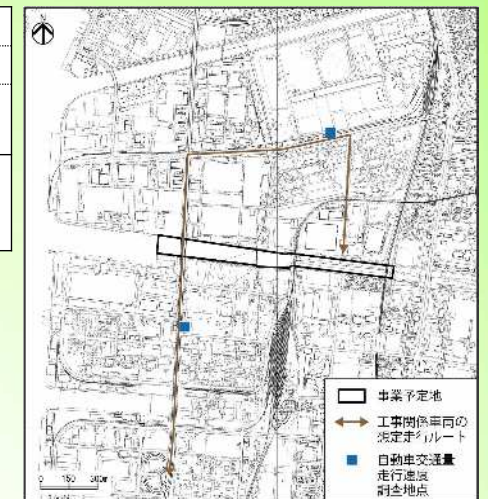
・本事業で評価することとした項目 (2/2)

影響要因の区分 環境要素の区分		工 事 中			存在・供用時
		水面の埋立て	建設機械の稼働	工事関係車両の走行	埋立地の存在
地下水	人の健康の保護に関する項目及びダイオキシン類	●	-	-	-
地 盤	地盤変位	●	-	-	-
安全性	交通安全	-	-	●	-
廃棄物等	廃棄物等	●	-	-	-
植 物	重要な種・群落	●	-	-	●
動 物	重要な種 注目すべき生息地	●	-	-	●
生態系	地域を特徴づける生態系に 応じた注目種等	●	-	-	●
水循環	水象	-	-	-	●
人と自然との 触れ合いの活動の場	-	-	●	-	-
温室効果ガス等	温室効果ガス	-	●	●	-

15

✓大気質

現地調査	自動車交通量、走行速度
調査時期	平日の1日
調査場所	工事関係車両の主な走行ルート上の2地点
予測事項	<ul style="list-style-type: none"> ▶粉じん濃度 ▶二酸化窒素濃度 ▶浮遊物質濃度

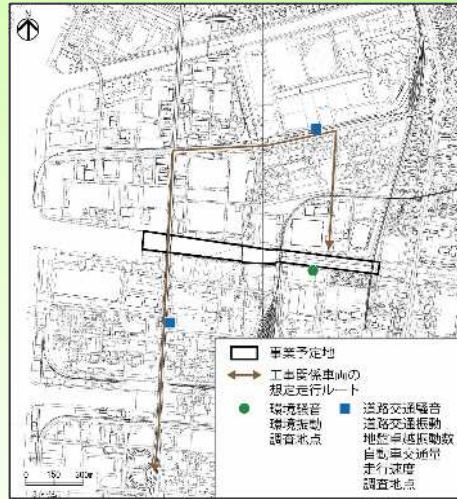


調査地点図

16

✓騒音・振動

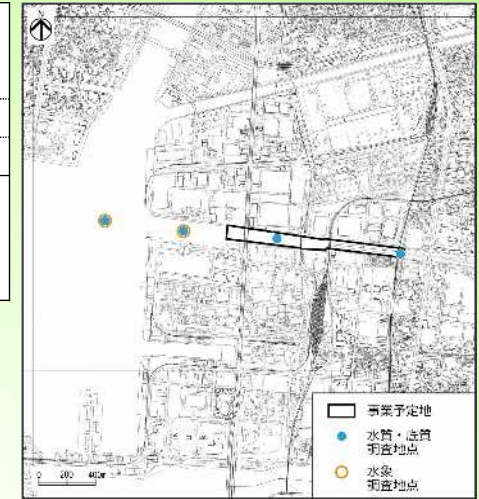
現地調査	<ul style="list-style-type: none"> ▶環境騒音・振動 ▶道路交通騒音・振動 ▶地盤卓越振動数 ▶自動車交通量、走行速度
調査時期	平日の1日
調査場所	<ul style="list-style-type: none"> ▶環境騒音・振動は、事業予定地周辺の1地点 ▶道路交通騒音・振動、地盤卓越振動数、自動車交通量は、工事関係車両の主な走行ルート上の2地点
予測事項	<ul style="list-style-type: none"> ▶建設機械の稼働による騒音・振動レベル ▶工事関係車両の走行による騒音・振動レベル



調査地点図

✓水質・底質

現地調査	<ul style="list-style-type: none"> ▶生活環境項目 ▶健康保護項目等 ▶水象の現況
調査時期	2回/年～5回/年
調査場所	2地点もしくは4地点
予測事項	<ul style="list-style-type: none"> ▶汚濁物質、有害物質の拡散・流出による周辺の水質・底質への影響 ▶化学的酸素要求量の変化



調査地点図

✓安全性

現地調査	<ul style="list-style-type: none"> ▶通学路の指定状況 ▶自動車、歩行者、自転車交通量 ▶交通安全施設、交通規制の状況
調査時期	平日の1日
調査場所	<ul style="list-style-type: none"> ▶自動車交通量は、工事関係車両の主な走行ルート上の3交差点 ▶歩行者、自転車交通量は事業予定地出入口の1地点
予測事項	<ul style="list-style-type: none"> ▶事業予定地周辺の発生集中交通量 ▶事業予定地出入口における歩行者、自転車との交錯



調査地点図

✓植物、動物

現地調査	植物相、植生、動物相
調査時期	1回/年～5回/年
調査場所	事業予定地とその周辺
予測事項	<ul style="list-style-type: none"> ▶重要な植物種、群落への影響 ▶重要な動物種、注目すべき生息地への影響

✓生態系

現地調査	植物、動物と同じ
予測事項	▶地域を特徴づける生態系に応じた注目種等の状況



調査地点図

・評価方法について

✓調査、予測及び環境保全措置の検討結果を踏まえ、事業の実施による環境影響が、事業者の**実行可能な範囲内で回避または低減・改善**されているか。

✓国、愛知県または名古屋市が示す**基準や目標を満たしている**か。

などに着目して評価することとします。

21

6. 方法書の閲覧等について

期間：令和2年3月25日（水）～令和2年4月23日（木）

場 所	時 間
名古屋市環境局地域環境対策課 (市役所東庁舎5階)	午前8時45分～午後5時15分 (土曜日、日曜日を除く。)
名古屋市緑政土木局河川工務課 (市役所西庁舎6階)	
港区役所及び南区役所	
名古屋市環境学習センター（エコパル なごや）（伏見ライフプラザ13階）	午前9時30分～午後5時 (月曜日を除く。) (4/13(月)までは臨時休館中(※)。)
名古屋市南生涯学習センター	午前9時～午後9時(日曜日は午後5時 まで) (4/12(日)までは臨時休館中(※)。)
名古屋港情報センター (名古屋港管理組合本庁舎6階)	午前9時～午後5時15分 (土曜日、日曜日を除く。)

(※)休館期間は延長となる場合があります。

インターネット：

22

・方法書の説明ブースを開設します

事業者が方法書に関する質問にお答えします。

場 所	日 時
南区役所 エントランスホール (1階正面玄関付近)	4月15日(水)、22日(水) 午前9時30分～12時00分
名古屋港情報センター (名古屋港管理組合本庁舎6階)	4月17日(金) 午前9時30分～12時00分



23

・方法書への意見を提出いただけます

環境の保全の見地からの意見を郵送、持参または電子メールで提出いただけます。

[期 間] 令和2年3月25日(水)～令和2年5月8日(金)(必着)

[記載事項]

①方法書の名称、②住所・氏名、③環境の保全の見地からの意見

[郵送・持参] 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
名古屋市環境局 地域環境対策課 環境影響評価係

[電子メール] asesu-iken@kankyokyoju.city.nagoya.lg.jp

今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

24